

2010年 5月11日

各位

会社名 株式会社キョーリン
代表者名 代表取締役社長 山下 正弘
(コード番号 4569 東証第1部)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション統轄部長 宮木 修次
電話 03-3293-3414

新中期経営計画「HOPE100-ステージ1-」の策定について

株式会社キョーリン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 山下 正弘）は、この度2010年度を初年度とするキョーリン製薬グループの新中期経営計画「HOPE100-ステージ1-」（2010年度～2015年度）を策定いたしました。

キョーリン製薬グループは、この新しい計画のもと、企業理念である「キョーリンは生命を慈しむ心を貫き、人々の健康に貢献する社会的使命を遂行します」の具現に真摯に取り組む所存です。

1. HOPE100-ステージ1-の位置づけ

キョーリン製薬グループは、新中期経営計画の検討に先行して、子会社である杏林製薬(株)の創業100周年に当たる2023年を見据えた長期ビジョン「HOPE100」を策定し、医薬品事業を中核とするヘルスケア事業の多核化を通じて、事業リスクの分散を図り、健全かつ持続的に成長する「健康生活応援企業」へと進化することを目指します。

「HOPE100」は、病気の治療・予防、健康の維持・増進に関連する事業を通じて人々の健康生活に貢献することおよび企業グループの健全な発展を願って、「Aim for Health Of People and our Enterprises」の頭文字と創業100周年から命名しました。

「HOPE100-ステージ1-」は、長期ビジョン具現に向けたファーストステップに位置づけられる6ヶ年（2010年度～2015年度）の新中期経営計画で、しかるべき時期にステージ2（2016年度～2019年度）、ステージ3（2017年度～2023年度）を策定する予定です。

2. HOPE100-ステージ1-の概要

キョーリン製薬グループの新中期経営計画「HOPE100-ステージ1-」の概要をSOPの視点、すなわち事業戦略（Strategy）、事業戦略を遂行するための組織化戦略（Organization）、目指すべき成果目標（Performance）から整理すると次の通りです。

(1) 事業戦略（Strategy）

長期ビジョンに掲げる健康生活応援企業への進化を目指して医薬品事業を中核とするヘルスケア事業の多核化を推進します。

① 医薬品事業

医薬品事業を複合的に展開するPCモデル（Pharma Complex Model）の考え方に基づいて、医療用医薬品を新薬群（特許および先発権のある既上市品および開発候補品）、先発品群（ライフサイクルマネジメントにより製品価値の向上とライフサイクルの延長に取り組む製品）および後発品群に区分し、子会社であるキョーリン製薬とキョーリンリメディオの研究開発、生産、販売活動を連動させると共に社外との提携を活発化させ、効果的・効率的な事業展開により持続成長を目指します。

② ヘルスケア事業

多様な健康ニーズへの対応および医薬品事業の成長補完の観点から、スキンケア事業の成長と収益事業化、「ミルトン」のブランド戦略を展開します。また、将来の成長および医薬品事業とのシナジーが期待できる新規事業の創出に取り組みます。

(2) 組織化戦略 (Organization)

当社グループは長期ビジョンにおいて、社員を大切にし、人と組織を活性化することが事業戦略を遂行し、成果を具現するための最重要課題と位置付けています。そのため、新中期経営計画では、社員が仕事に誇りを持ち、会社や組織を信頼し、全員が結束して仕事に取り組むことのできる、社員にとって「働きがいNO. 1企業」の実現を目指して、グループ各社ごとの人材マネジメント（採用、育成、評価、昇進、配置、報酬、福利厚生等）の再構築やコミュニケーションの活発化に取り組めます。

(3) 成果目標 (Performance)

① 経営目標 (連結)

「HOPE100-ステージ1-」では、連結ベースで年平均売上高伸長率5%以上、売上高営業利益率15%程度の達成を目指し、最終年度にあたる2015年度の売上高および営業利益目標を次の通り設定します。

	2015年度目標	(参考) 2009年度実績
売上高	1,400億円	998億円
営業利益	200億円	133億円

② 自己資本による投資と株主還元

当中期経営計画期間におきましては、成長のための投資、事業継続のための投資、株主還元をバランスよく実施し、経営基盤の強化を図ります。

成長のための投資は、中核となる医薬事業での研究開発パイプラインの充実に向けた導入品の獲得、ヘルスケア新規事業への戦略的な投資などを積極的に行います。株主還元については、連結配当性向30%を目途に設定し、配当を実施します。

以上

今回、策定しました新中期経営計画「HOPE100-ステージ1-」に示される事業および将来に関する各種数値は、現時点における情報・環境分析などに基づくものであり、今後の経済状況、業界環境などにより、変動することもあります。